

壁掛け式屋外型AED収納ボックス 取扱説明書



型式：AED200K（一般仕様）


型式：AED200KH（HS1仕様）

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を正しくお使い頂くために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ず下記の危険及び注意事項をお守りの上、ご使用ください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

■安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。
機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。
この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況を起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、人がケガをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上のご注意

危険

- 電源はAC100V以外の電圧では使用しないでください。故障や感電、火災の原因になることがあります。
- 煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜いてください。
異常状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。
電源プラグをコンセントから抜いて販売店へ修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。
- 電源コードを破損する様にはしないでください。
電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
また重い物を乗せたり、下敷きにならない様にしてください。芯線が傷み加熱し、感電、火災の原因となります。
- 本体の上に、花瓶など水の入った容器を乗せないでください。
こぼれたりして中に入った場合、故障するだけでなく、感電、火災の原因となります。

注意

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、感電、火災の原因になることがあります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、故障、感電、火災の原因になることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 扉裏のファンに手や衣服を近づけないでください。
ファンが惰力で回転している場合があり、手や衣服を挟まれケガの原因になることがあります。
- 高熱のラバーヒーターに肌を触れないでください。
ラバーヒーターが高熱の場合があり、肌を触れると火傷の原因になることがあります。

■施工上のご注意

注意

- 本製品にぶつかったり、つまづいたり、通行などの妨げにならないように、周囲の状況に十分配慮して設置してください。
- 本製品の取付けは、十分な強度のある垂直な壁面に確実に固定してください。
十分でない場合本製品が落下し、機器の故障やケガの原因となります。
- ボックスを壁際に取付ける場合、蝶番側は少なくとも30mm以上済み間を空けてください。
それ以下の隙間ではドアが開かなくなります。

■仕様・付属品

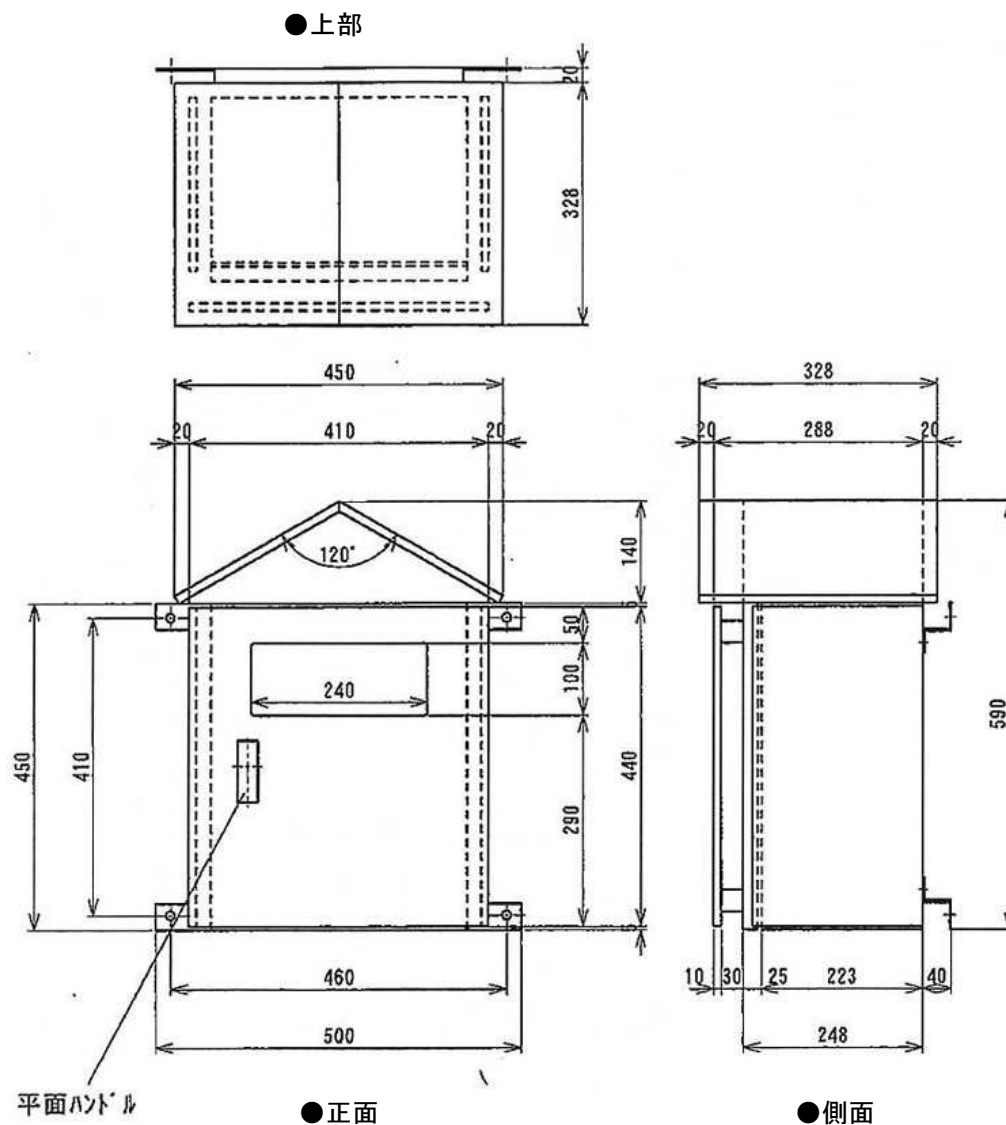
●仕様

名称	壁掛け式屋外型AED収納ボックス
型式	・一般仕様：AED200K ・HS1仕様：AED200KH
寸法	ボックス外寸： 幅450×奥行328×高さ590mm 壁面取付ハンガー含む： 幅500×奥行350×高さ590mm ボックス内寸： 幅320×奥行155×高さ360mm
重量	16kg以下
電源	AC100V
ブザー動作	・開扉→鳴動 ・閉扉→停止
固定方法	背面アンカーボルト4本

●付属品

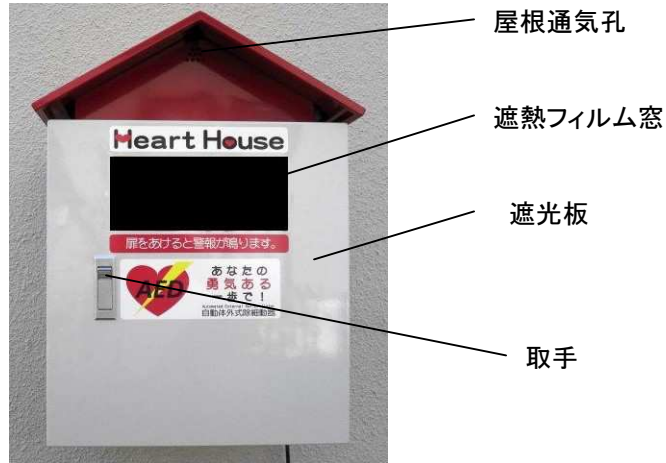
取扱説明書	1冊
保証書	1枚

■外形寸法

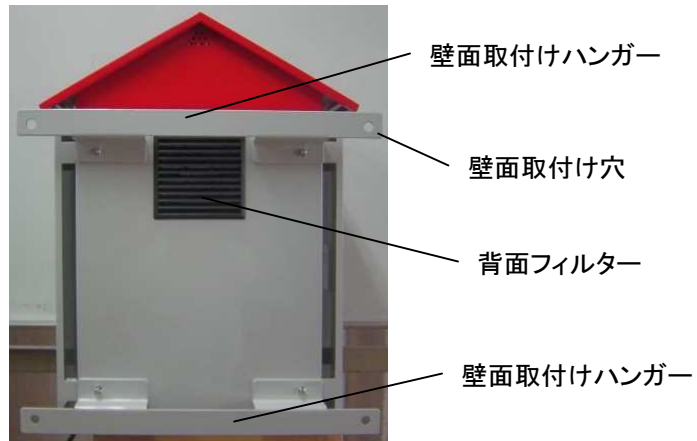


■各部名称

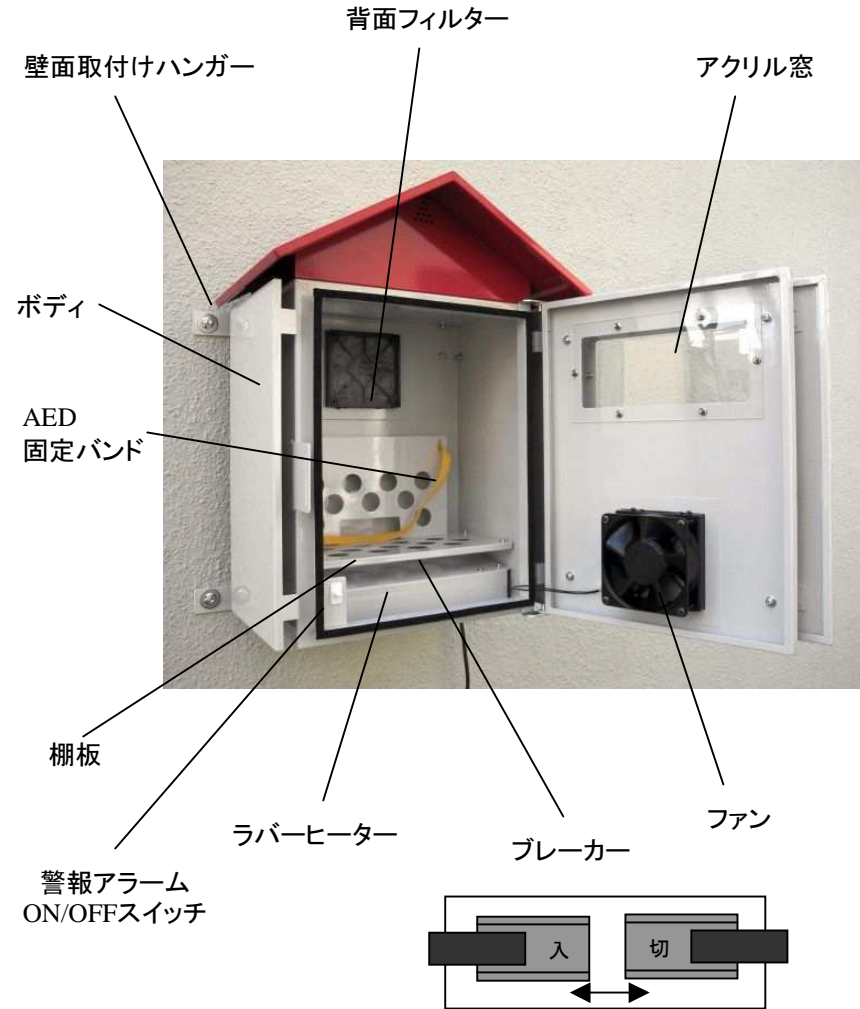
●ボックス正面



●ボックス背面



●ボックス内部



■ 設置手順

AED機器を準備していただき、下記の手順で設置してください。



■ ボックスの設置方法

● 壁面に取付ける場合

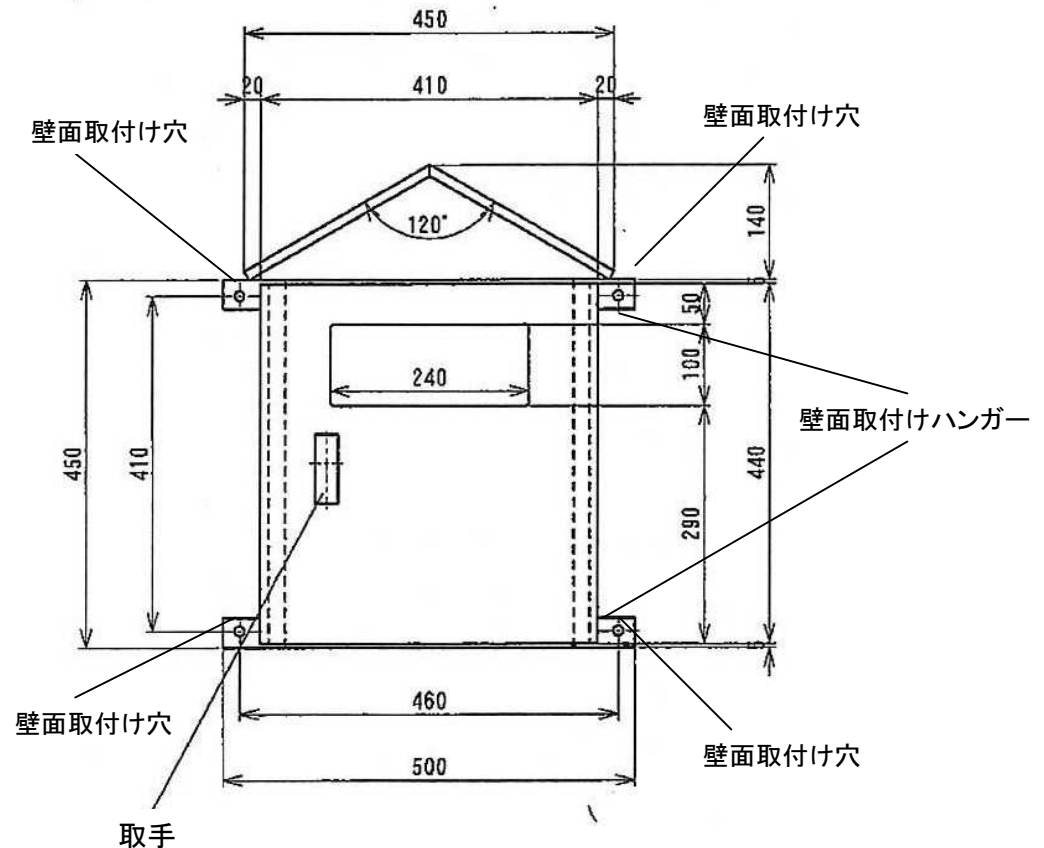
壁面取付け穴を使用して取り付けてください。

<手順>

- (1) 4点の壁面取付け穴の位置に、アンカーボルト打付けの穴を開けます。
- (2) アンカーボルト打付けの穴に、ボックスの取付けハンガー部分をあてがい、アンカーボルトで4点を仮止めします。
- (3) アンカーボルトの4点をしっかりと本締めします。

● 専用スタンドに取付ける場合

専用スタンドの取扱説明書を参照してください。



■ 初期動作確認

- (1) 内部のブレーカがOFFになっていることを確認してください。
 - (2) AED機器を取り出しておいてください。
 - (3) 電源プラグをAC100V用コンセントに接続してください。
 - (4) 内部のブレーカをONにしてください。
 - (5) 警報ブザーの鳴動を確認してください。
 - (6) AED機器を正しくセットしてください。
「AED機器の取付方法」を参照してください。
 - (7) ドアを閉めた後、警報ブザーが止まるのを確認してください。
- ※上記初期動作が確認できなかった場合は販売店へご連絡ください。

■ AED機器の取付方法

以下の手順で進めてください。

- (1) 固定バンドを外してください。



- (2) AED機器を棚板に置きます。
ボックスの中心奥へ置いてください。



(3) AED機器を固定バンドで巻いてしっかり固定してください。



(4) ボックスの扉を閉めてください。



⚠ 注意

- 警報アラームは大音量の音が鳴りますので、耳をそばに近づけないでください。
聴覚が低下する恐れがあります。
- 扉裏のファンに手や衣服を近づけないでください。
扉を開けた際、ファンが惰力で回転している場合がありますので、手や衣服を近づけ挟まれることがない様にしてください。
- ブレーカをON/OFFする場合は、ラバーヒーターの熱さに十分気をつけてください。
ラバーヒーターの熱さによっては、火傷する恐れがあります。

■通常運転時のお願い

- AED機器のバッテリー消費を防ぐため、必要以外は開けないでください。
- AED機器が使用された場合には、直ちに販売店にご連絡ください。
- AED機器の「OKマーク」は日々目視点検を行い、正しくAED機器が使用できる確認をしてください。
- AED機器の付属品以外の付属品（救急セット）の補充は行ってください。

■専用スタンド（オプション品）のご案内（準備中）

- 専用スタンドの上に、AED収納ボックスを取付けられます。
- 専用スタンドの中に、救急用品、防災用品などを収納することができます。

施工業者名			
TEL	施工年月日	年	月 日

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社AED事業部にお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は2012年8月現在のものです。